

福祉文化セミナーin 栃尾 芳香稚草園

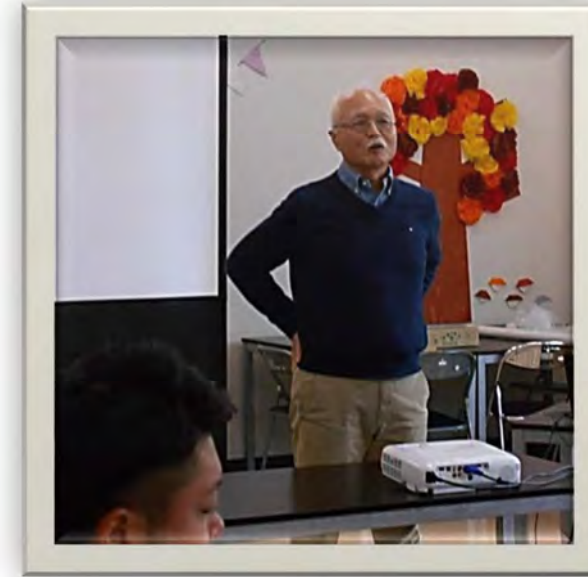
2018.10/20・21



10月20日(土)、21日(日)

日本福祉文化学会北陸ブロック 福祉文化セミナーin 栃尾 芳香稚草園が開催されました。子ども達ひとり一人が幸せに心豊かに過ごす環境を「子ども支援のレンズから見る福祉文化活動」をテーマに一緒に考える機会を皆さんと共有しました。

さらに、参加者相互にて日々の生活の中で感じた困り感や大変さを話し合い地域に根ざした「今できる地域における福祉文化活動」とは何かを考えました。



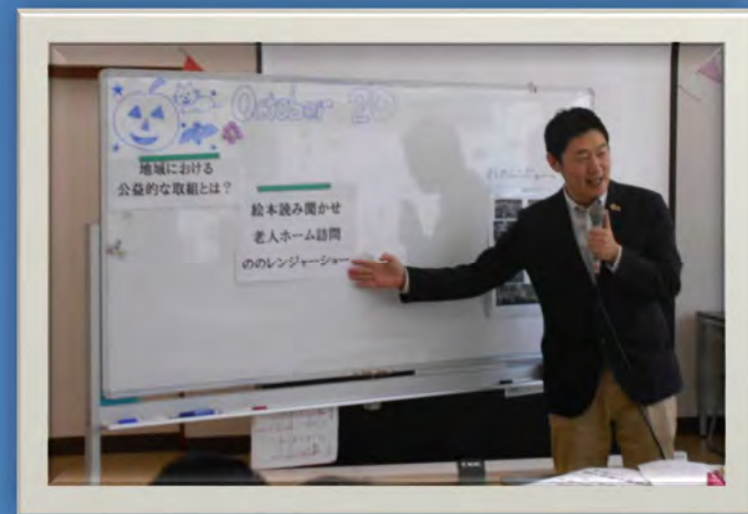
日本福祉文化学会 会長の石田様ご夫妻も遠方からご出席下さり、関西弁で気さくな雰囲気でごうもア溢れる楽しい時間を与えて下さいました。

当法人 芳香稚草園・理事長 佐藤先生は実行委員長として出席し、場を盛り上げたり、会を円滑に進めて下さるご配慮を頂き、心強い方に支えられながらの楽しいセミナーとなりました。

Presentation & Workshop



当法人 芳香稚草園グループが取り組んでいる保育の中で実践する「地域公益活動」についての取り組みについて紹介させて頂きました。保育士として出来ること、それ以前に人としての温かい心がとても大切であるという事、想いを込めて紹介させて頂きました。改めて伝える難しさを貴重な学びとして捉えております。

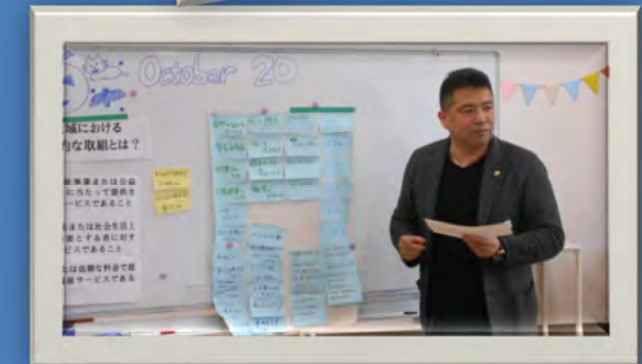


ワークショップの風景です。

「心や地域を豊かにする取り組み」
「どんな取り組みがあると嬉しいですか」
をテーマに沿って付箋を使って皆さんでどんどん書き出していきます。

皆さん、とても発想豊かであり、またユーモア交えての発表もあり、笑いが溢れる和やかなワークショップとなりました。

個人の強みを活かすことで、地域や人のお役に立てるヒントがあるんですね！





園舎見学と絵本読み聞かせ体験



芳香稚草園稚で、園児の前で「絵本読み聞かせ体験」をして頂きました。皆さんの温かい心が絵本読み聞かせの言葉や表情を通して園児に伝わり、子ども達も興味津々に見入っている姿が微笑ましく印象的でした。絵本を読み聞かせる皆さんも素敵な笑顔がたくさん溢れています。楽しい時間を過ごして頂けた事と思います。有り難うございました。

園児との触れあいの時間も、皆さん温かい心で関わって下さいました。子ども達もすぐに慣れてくれました。遊んでくれる大人は子ども達はとても大好きです。普段忙しい大人の中で生活する子ども達です。

皆さんと過ごした時間は子ども達にとって、とても楽しい思い出になったと確信しております。

皆さんとは福祉業種が違いますが、「福祉の心」、は共通であると改めて思いました。

園児との触れあいの写真、園児との集合写真も皆さん素敵な表情が浮かんでいますね。



情報交換会 in 「松家」



栃尾にある「割烹 松家」さんにお世話になり、楽しい情報交換会の時間を過ごしました。

栃尾名物の油揚げや、地酒、皆さんに大変喜んで頂きました。美味しい料理に、美味しいお酒に、楽しい情報交換、皆さんの笑い声が絶えないリラックスした良い会となりました。

当法人職員による余興のゲームも用意させて頂き、楽しい時間を皆さんと過ごす事ができました。

また、10/21 は当法人 理事長 佐藤先生のお誕生日であり、皆さんからお祝いもして頂く素敵な時間となりました。



栃尾の味覚、栃尾名物の油揚げ
美味しいお料理や、栃尾のお酒で楽しく交流会が進みました。
お料理はいかがでしたでしょうか



皆さんひとり一人から個性溢れる自己紹介があり、その人を知る事で、和やかな楽しい笑いある会となり親睦が深まった会となりました。

当法人職員から簡単ではありますが、ゲームも用意させて頂き、さらに楽しんで頂けたかと思っています。

フィールドワーク「栃尾めぐり」



宝光院での朝のお経の声、講話でスタートした2日目。
前日の雨天とは変わって、お天気も清々しく、絶好のフィールドワーク日和となりました。
皆さんと1日目から楽しく交流させて頂きましたので、フィールドワークにも和気藹々とした雰囲気の中、皆さん楽しく参加して頂きました。



～フィールドワーク 雁木通り～

栃尾の町並みに「雁木（がんぎ）と呼ばれる通りがあります。雁木とは、家前に出した庇の呼び名で、雁木通りは道路沿いの家々が庇を延ばし冬の積雪時の通路を確保する雪国の暮らし智慧から生まれた景観が今も残っています。

栃尾の雁木通りを皆さんとお話しながら、ゆったりと散策しました。



～越銘醸株式会社 見学～

栃尾の酒として有名な「吉醸」や「越の鶴」などを製造している酒蔵へ見学。繊細な作業で造られたお酒を試飲しながら、酒蔵の歴史やお酒の味を堪能し、とても学び多き時間でした。



～常安寺 散策～

常安寺（じょうあんじ）は、新潟県長岡市谷内2丁目の秋葉山麓にある曹洞宗の寺院。山号は報恩林清滝山。

寺伝では長尾景虎（上杉謙信）が、瑞麟寺5世住職を開山に創建したとされる。上杉景勝の会津移封に伴い、会津、米沢に移転したが、元禄14年（1701年）に現在地に復興される。末寺に東中俣の東光寺、原の善昌寺、泉の玉泉寺、常安寺門前の観音寺があります。

階段を上がり、眺めよい景色を堪能していただけたかと思います。

